



澤通信句会のお知らせ……………4

小澤 實 福島 十五句……………8

高橋睦郎 季語練習帖 第八十六回……………10

潺潺集 小澤 實選……………12

戊辰の弾 池田慶子 昭和 梶等太郎

終点 大谷景子 流行風邪 東徳門百合子

無敵 宮下晴吾 狸と猫 嶋田恵一

焦色 葛西省子 松茸検査済 結城あき

電気人形 川上弘美 暖炉 田中敦子

染み 眞瀬雪延 太れ 松野篤子

背負籠 片岡昌子 鏡 天野正子

俳句人生 岳二 犬 長谷川照子

洗い炭 栗生

特集／第十六回「澤」秋季鍛錬会参加記

震災・縄文・歌枕 宮川それいけ……………20

後ろめたさをいつも心に…そして蕎麦 伊藤恵子……………22

嗚呼キネマ 梶等太郎……………23

縄文遺跡と菊人形展を訪ねて 上村雛子……………24

知恵熱が出るまで 町田無鹿……………25

秋季鍛錬会係分担表／参加者芳名……………26

澤俳句鑑賞 201

豊崎由美……………28 鈴木尚子……………30

窓

俳書を読む

鴉田智哉『凧と円柱』／市村栄理『冬銀河』／

神尾久美子『落羽松』 冬魚……………32

詩文学芸書を読む

吉田修一『犯罪小説集』 村上佳乃……………34

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳壇」「俳句あるふあ」 野崎海芋……………36

俳句結社誌を読む

「ふう」創刊号 馬場尚美……………38

定例会の秀句 梶等太郎……………40

通信句会の秀句 佐藤晃市……………42

潺潺集巻頭作家エッセイ 湯浅萬里子……………44

澤集巻頭作家インタビュー シシオ澤ガイ……………45

同人代表句 林 雅樹／森山くるみ……………46

同人一句鑑賞 宮川それいけ／高橋球子……………47

澤衍……………48

澤四十句 小澤 實選……………50

選後独言 歴史の証言者 小澤 實……………52

澤集 小澤 實選……………54

佐藤涼子／町田無鹿／佐藤昭子／加納 燕／宮崎玲子／竹

村さぎり／寺島 麦／天谷信子／林 雅樹／吉川千早／冬

魚／山科たけ／大和寿美子

新入会員／1月号発送報告……………85

消息……………86

正誤表／第196回定例会2月ご案内……………87

澤俳句叢書一覽……………88

「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ……………89

購読料更新のお知らせ／澤基金募集のお願い……………90

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………91

澤句会・カルチャー一覽……………92

広告……………93

後記……………98

表紙デザイン・山口信博＋撮影・鈴木静華

澤

平成29年2月1日発行

澤 俳句会

頒価 1,200円

縄文土偶の左脚部の残欠である。時代は縄文晩期。東北地方出土のものだろう。『東京国立博物館図版目録 縄文遺物篇(土偶・土製品)』の「28 土偶」の脚部に似ている。この出土地は「青森県西津軽郡森田村大字床舞」とある。丸みを帯びた全体と安定のいい足部とが共通する。ただ本残欠は中空にはなっていないか。股間の沈線に囲まれた刺突は、女性の陰毛を表現していると思ってきたが、どうだろう。外側の沈線の迷いの無い曲りっぷりにも魅かれている。 小澤 實